

2022 年度摂食嚥下リハビリテーション栄養専門管理栄養士専門研修 開催要領

目的: 本事業は、摂食嚥下リハビリテーション分野における管理栄養士に必要とされる卓越した専門的知識と技能、指導・研究能力を修得し、医療機関や介護（福祉）施設、地域（在宅）において患者さんやご家族への食支援を連携して行うことができる「摂食嚥下リハビリテーション栄養専門管理栄養士」の育成を目的とする。

日時・開催形式:

	開催形式	日時
講義	e ラーニング	2022 年 5 月 10 日（火）～6 月 10 日（金）
演習 1 日目	集合対面	2022 年 6 月 11 日（土）10：00～18：10（受付 9：00）
演習 2 日目		2022 年 6 月 12 日（日）9：00～16：00（受付 8：45）

※ 認定試験の受験には上記すべての課程の修了が必要となります。

※ 新型コロナウイルス感染症拡大等により、開催形式は変更となる場合がございます。

演習会場: 大妻女子大学（千代田キャンパス）

〒102-8357 東京都千代田区三番町 12 番地 <https://www.otsuma.ac.jp/access/>

講義内容: ※カリキュラムは一部変更となる場合もあります。

【講義】e ラーニング 2022 年 5 月 10 日（火）～6 月 10 日（金）

1. オリエンテーション
2. 摂食嚥下リハビリテーション総論①（45 分）
日本歯科大学 口腔リハビリテーション多摩クリニック 院長 菊谷武
3. 評価方法とアプローチ（45 分）
日本歯科大学 口腔リハビリテーション多摩クリニック 院長 菊谷武
4. 摂食嚥下リハビリテーション総論（実践編）（60 分）
国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院 リハビリテーション科 医長 藤谷順子
5. 小児の摂食嚥下障害（60 分）
昭和大学歯学部スペシャルニーズ口腔医学講座 口腔衛生学部門 教授 弘中祥司
6. 栄養ケアプロセス（講義）（60 分）
公益社団法人日本栄養士会 人材育成事業部長 渡邊啓子

※本講義は、あらかじめ生涯教育（基幹教育）基本研修の「4-1. 栄養ケアプロセス」「4-2. 栄養スクリーニング」「4-3. 栄養アセスメント」「4-4. 栄養診断」「4-5. 栄養診断にもとづいた管理計画（栄養介入）」の修了していることが必要です。修了されていない方は、【生涯教育（基幹教育）基本研修 e ラーニング】を別途受講ください。

【演習 1 日目】2022 年 6 月 11 日（土） 受付 9：30～

1. 10：00～10：10 挨拶・ガイダンス

- 東京医療保健大学 医療保健学部 医療栄養学科 教授 小城明子
2. 10:10～11:10 嚥下調整食の理解 (学会分類)
医療法人社団心和会新八千代病院 大嶋晶子
3. 11:20～14:20 栄養ケアプロセス 食事の調整① (調理実習)
社会福祉法人 聖テレジア会 聖テレジア病院 島田直子
4. 14:30～15:00 検査食について
県立広島大学 人間文化学部 健康科学科 教授 栢下淳
5. 15:10～18:10 栄養ケアプロセス 食事の調整② (調理実習)
特別養護老人ホーム 宝塚すみれ栄光園 杉浦啓子

【演習 2 日目】 2022 年 6 月 12 日 (日) 受付 8:45～

1. 9:00～10:00 栄養ケアプロセス 事例基礎
2. 10:00～12:00 栄養ケアプロセス 応用事例
公益社団法人日本栄養士会 人材育成事業部長 渡邊啓子
3. 13:00～14:15 コミュニケーション
地域栄養ケア PEACH 厚木 代表 江頭文江
4. 14:15～15:50 指導 (教育・研究)
県立広島大学 人間文化学部 健康科学科 教授 栢下淳
5. 15:50～16:00 まとめ・挨拶

定 員 : 40 名

申込締切 : 2022 年 4 月 26 日 (火)

参加費 : 33,000 円 (税込)

申込方法 : 日本栄養士会ホームページより申し込みください。

参加要件 : 2022 年度に実施する第 6 回摂食嚥下リハビリテーション栄養専門管理栄養士
認定試験を受験する者 (注 1)

2021 年度専門研修受講者の内、不足するプログラムの受講を希望する者 (演習
1 日目のみ受講可、申込方法は対象者へ別途ご案内します)

問合せ先 (公社) 日本栄養士会 摂食嚥下リハ栄養専門管理栄養士担当

E-mail : jda-research@dietitian.or.jp TEL : 03-5425-6555

注 1) 受験資格要件

摂食嚥下リハビリテーション栄養専門管理栄養士の受験資格は次の各号のすべて
を満たすこととする。

1. 日本国の管理栄養士免許を有し、管理栄養士として優れた人格と見識を備えていること。
2. 日本栄養士会及び日本摂食嚥下リハビリテーション学会の会員であること。
3. 日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士の取得者であること。

4. 以下の認定条件を満たしていること。

- ① 管理栄養士を取得後 5 年以上の実務経験を有し、摂食嚥下障害をもつ者（児）に関わる栄養管理に通算 3 年以上従事していること。
- ② 摂食嚥下リハビリテーション栄養専門管理栄養士専門研修を修了していること。
- ③ 摂食嚥下機能に関する実績 5 症例及び実務経験歴を提出すること。
- ④ 摂食嚥下リハビリテーション及び栄養分野の学術集会・地方会又は関連する研究会等において、摂食嚥下に関する筆頭発表、もしくは筆頭論文を過去 3 年間のうち 1 篇以上有すること。

○受講にあたりご確認いただきたいこと

- 受講決定後、本会からのご連絡は、マイページご登録のメールアドレス宛に差し上げます。お申込みの前に、ご登録のメールアドレスが有効な状態か、ご確認ください。
- お申込み後のキャンセルはお受けできかねます。何卒ご了承ください。

○e ラーニングについての注意事項

- (1) セミナー動画は、本会が手配する動画配信サービスを利用して閲覧できる形で提供させていただきます。受講期間内であれば、いつでも視聴いただけます。ただし、受講期間の変更・延長及び再配信はお受けできかねます。
- (2) お使いの PC 等のセキュリティ設定、ネットワーク混雑等の問題により、快適に受講いただけない場合があります。受講者の環境に起因して受講時のトラブルが生じた場合には、本会は責任を負いかねますのでご了承ください。
- (3) 配信するセミナー動画は、受講者のみの視聴を前提としています。受講者以外の方と一緒に視聴されたり、セミナー動画のアドレスを第三者に提供したりすることは厳にお控えください。また、本講義の動画、画像、音声、文書等は著作権法で保護されています。本講義の動画、画像、音声、文書等を著作権者の事前許諾なしに、複製、公衆送信、頒布、改変、他のウェブサイトに転載するなどの行為は一切禁止します。
- (4) 受講者が「e ラーニングによる受講」を利用するために必要な通信機器、ソフトウェア、通信回線の利用料金、その他これらに付随して必要となる経費は、受講者の負担とします。